

自然と文化科 府老連自然観察会 活動記録

日時	2022 年 10 月 26 日 (水) 10:00～14:30	担 当 者
場所	万博記念公園 午前 自然観察 午後 工作及び各班発表	文・写真 ：藤川宗昭
備考	参加者：府老連「SC 大阪健康づくり大学校」受講生 20 名、府老連担当者 3 名 自然と文化科：リーダー(1 班今本、2 班中山、3 班池上、4 班福島)、スタッフ 5 名	

10:10～10:20 (中央入り口「太陽の広場」前にて)

- ・府老連山田事務局長及び自然と文化科大釈代表挨拶、
- ・五家専任幹事からリーダー・スタッフ紹介、今日の予定説明
- ・集合写真

10:20～12:30 自然観察：太陽の広場～日だまり池～森の教室～ソラード～花の丘(コスモス、コキア)～生産の森～森の教室

13:10～13:40 工作：ムクロジ坊やのストラップづくり (於：森の教室)

13:40～14:30 各班まとめ作成及び発表 府老連山田事務局長の終了挨拶 (感想)

午前の自然観察はリーダーの観察樹木についての詳しく丁寧な説明に、皆さん初めて知った植物の生態に感嘆しながら熱心に話を聞いていた。その成果は午後の各班のまとめ発表に生かされていた。季節柄たくさんの木の実(サンシュユ、ナンキンハゼ、クロガネモチ、エノキ、ガマズミ、どんぐり類など)がみられた。またフウ、カエデなどの紅葉が始まっていて楽しい観察会になった。

午後の工作はムクロジの実を使ったストラップづくりで、簡単な作業工程でもヒートンや鈴の小さな穴にリリアンを通す細かな作業に手こずった方もおられたようだが皆さん無事完成させ、工作を楽しんでいた。

今後の課題としては、参加者の高齢化を踏まえ、自然観察のやり方(観察ルートの見直し、休憩時間の設定など時間配分の工夫等)の検討が必要だと思います。

